

令和3年度未来みやざき子育て表彰

SCSKニアシヨアシシステムズ株式会社

宮崎開発センター

会社概要	代表者	那須 敏幸	業種	ソフトウェア開発
	所在地	宮崎市橘通東4-7-28	従業員数	82名 (男性60名、女性22名)

受賞のポイント

ポイント ①

一人一人の
ライフスタイルに合った
働き方を推進

社員、経営層が一丸となり、職場環境改善を進めた結果、計画的な有休取得や残業時間の削減を実現。全従業員の年間有休取得率92%。在宅勤務制度の拡充を行い、ライフスタイルに合わせた働き方を支援し、出社率は50%。
(データは令和2年度)

ポイント ②

子育て関連休暇制度の
改善と取得の推進

中学校卒業までの子どもの養育に必要な疾病予防及び学校行事に参加する際に取得できる両立支援休暇(5日間)を整備(過去3年取得者9名)。男性社員の育児休業を推進し、令和3年度は2名の男性職員が長期育児休業を取得見込み。

ポイント ③

地域の子どもたちへの
支援と発信

SCSKグループ社会貢献活動『CAMP』のワークショップを通じて、未来を担う子どもたちに向けた次世代育成活動を行ったり、イベント等を通じて県内で働くことの発信を行っている。

インタビュー

Q 子どもや子育てにやさしい職場づくりを実践されていることについて、考えや想いなどをお聞かせください。



那須 敏幸
さん

私たちSCSKグループは、2013年から「働き方改革」にいち早く取り組んで参りました。中でも私たちは、仕事と生活の“バランス”から一歩進んで、“幸せ”を求める取り組みとして力を注いでいるのが「ワーク・ライフ・ハビネス」です。子育てと仕事の両立など、さまざまな視点で議論を重ねながら、働きがいや働く楽しさを感じられる職場づくりを進めています。目指しているのは、「ずっとここで働きたい」と一人ひとりに思ってもらえるような会社になることです。また、社員と共に企業理念であります『夢ある未来を、共に創る』を実現していきたいと思っています。

Q 仕事と育児を両立するにあたって会社の制度をどのように活用していますか。また、制度の利用にあたり、職場や家族の周りの反応はどうでしたか。



従業員
藤丸 雅史
さん

育児休業制度を利用して休暇を取得しました。会社ではプロジェクトリーダーを任されており休暇を取るのをためらっていましたが、上司からも後押しをいただき、取得に踏み切ることができました。十分な引継ぎをしていたこともあり休暇中大きな問題もなく、むしろメンバーにリーダー業務を担当してもらう良い機会となりました。家庭では妻や子ども達も喜んでくれ、取得を後押ししてくれた上司に感謝しています。育休を通し家事、育児の大変さを再認識したので、フレックス勤務や在宅勤務、子育てに関する制度(子の看護休暇、両立支援休暇等)を活用して普段からもっと家事や育児に参加していきたいと考えています。

